

## 大分県教育庁等の組織改正（平成25年度）

### 「芯の通った学校組織」の構築に係る推進体制の強化

#### 《本 庁》

##### 「教育改革・企画課」の班の統合

- ◆「芯の通った学校組織」の構築など、教育改革の企画・推進を一層図るため、企画部門を統合し、「改革企画班」に一本化する。

##### 「教育人事課」の班の改称

- ◆研修と人事を一体的に進める体制を整備するため、義務教育課から教育センターに関する事務を移管し、企画・管理班を「企画・研修班」に改める。

#### 《地方機関》

##### 「教育事務所」の体制強化

- ◆「芯の通った学校組織」の構築に係る市町村教育委員会への支援・指導や学校指導の強化を図るため、各教育事務所の指導課に「学校改革担当指導主事」1名を配置する。

#### 《教育機関》

##### 「教育センター」の部の再編

- ◆企画部門の強化、学校マネジメント研修の推進など、研修体制の一層の充実を図るため、総務課と教育企画部を統合し「総務企画部」とするとともに、教科研修の実践体制を「教科研修部」に統合する。

### その他の組織改正

#### 《地方機関》

##### 「新設高校開校準備室」の新設

- ◆平成26年4月1日開校予定の佐伯地域の新設高校開校準備のため、佐伯鶴岡高校内に「新設高校開校準備室」を新設する。

#### 《教育機関》

##### 「県立図書館」の課の再編

- ◆学校図書館、地域ボランティア等に対する支援強化を図るとともに、効率的な事務執行体制とするため、総務課と企画・資料課を統合し「総務企画課」とするとともに、「学校・地域支援課」を新設する。

##### 「芸術会館」の担当の廃止

- ◆効率的な事務執行体制を整備するため、学芸課の2つの担当を統合する。